

目 次 RESEARCH IN EXERCISE EPIDEMIOLOGY Vol.13 No.2

卷 頭 言 東日本大震災に思う

中村 好男 (早稲田大学スポーツ科学学術院)

- 総 説 Environmental and Policy Research on Physical Activity is Going Global 111
James F. Sallis (Department of Psychology, San Diego State University)

- 肥満に関する介入研究の現状と体重管理における運動の役割 119
中田 由夫 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

- 原 著 移動および余暇の歩行行動に関連する環境要因
—藤沢市在住の 60~69 歳を対象とした横断研究— 125
齋藤 義信 (公益財団法人藤沢市保健医療財団藤沢市保健医療センター保健事業課,
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科) 他

- 資 料 チェックリスト方式による身体活動環境評価の有用性
—長野県東御市の行政職員による環境評価— 137
岡田 真平 (公益財団法人身体教育医学研究所) 他
運動疫学分野における「筋力向上活動」という用語の提案 146
原田 和弘 (日本学術振興会, 早稲田大学スポーツ科学学術院) 他

- 連 載 日本の運動疫学コホート (1) 「東京ガス・スタディ」 151
澤田 亨 (東京ガス株式会社安全健康・福利室)

インフォメーション

- 運動疫学研究会会員・賛助会員募集のご案内 161
運動疫学研究会入会申込書 162
「運動疫学研究」投稿規定 163

編集後記 野村 卓生